

授業科目名	体育科指導法(2100248)		
時間割名	体育科指導法(24113)		
時間割担当	森一弘		
実施期	前期	単位数	2 必修
曜日・時限	火・4		

授業の目標・概要

体育科教育に関する理論的な基礎知識とその実践的展開力を養うことを主な目的とする。まず、体育科の意義目標、カリキュラム、学習内容、教材づくり学習指導等に関する基本的な知識について理解する。最終的には学習指導案を作成し、模擬授業を行うことによって実践力を高め、授業づくりについての自分の考えをまとめられるようにする。

学習の到達目標

- ・体育科の学習指導要領の内容について理解することができる。
- ・カリキュラム、単元、1時間の授業、教材、学習過程、学習指導の考え方、学習評価について理解することができる。
- ・体育の授業を実践できる教師として授業計画、実施していくための必要な資質、能力並びに基礎的な知識、技能について理解することができる。

授業方法・形式

1. 学習指導要領と関連して各章毎の内容を要約しまとめていく。
2. 具体的指導について『小学校学習指導要領解説 体育編』や指導実践集を参照し、実践的に調べる。
3. 体育科の教育課題に広く学んでいく。

授業計画

- 第1回 授業オリエンテーション
学習指導要領の変遷から見た体育学習の位置づけ
- 第2回 体育科教育の目標と内容 その1
各学年の目標と内容の関係を踏まえ、学習指導要領のポイント（体作り運動）
- 第3回 体育科教育の目標と内容 その2
各学年の目標と内容の関係を踏まえ、学習指導要領のポイント（器械運動）
- 第4回 体育科教育の目標と内容 その3
各学年の目標と内容の関係を踏まえ、学習指導要領のポイント（走・跳の運動）
- 第5回 指導計画 その1 年間指導計画の内容と作成
- 第6回 指導計画 その2 単元指導計画の内容と作成、単元目標と評価の設定
- 第7回 指導計画 その3
授業づくり（児童観・教材観・指導観）と1時間の展開とその考え方、本時目標と学習評価の設定
- 第8回 体育指導
授業モデル、学習過程と学習組織、授業のみかたと考え方
- 第9回 体育指導
よい体育授業の条件、学習評価と授業評価、特別活動との関連（体育的行事）
- 第10回 体育指導
反省的教授、運動有能感を高める授業の方略
- 第11回 模擬授業演習 その1
実際に学習指導案を書いて模擬授業（体育領域）（体作り運動）
- 第12回 模擬授業演習 その2
実際に学習指導案を書いて模擬授業（体育領域）（器械運動）
- 第13回 模擬授業演習 その3
実際に学習指導案を書いて模擬授業（体育領域）（走・跳の運動）
- 第14回 模擬授業演習 その4
実際に学習指導案を書いて模擬授業を行う。（保健領域）
- 第15回 授業のまとめとして、これまで身につけたことについてまとめる。

成績評価の基準

毎回の授業中に行う小レポートと毎回の課題レポートを中心に評価し、授業に対する理解度をチェックしていく（30%）。さらに、模擬授業に対する取り組み、学習指導案の緻密さなどを評価する（30%）。さらに学期末テストにおいて総合的な理解を確認する（40%）。

準備学習・復習及び授

1. 指導実践集を読み、疑問については熟読したり調べたりして解決する。
2. 『小学校学習指導要領解説 体育編』を参照し、教材について認識を深める。
3. 『小学校学習指導要領解説 体育編』を参照し、指導内容を確認し学習指導案作成の際に活用する。

履修上のアドバイス及

模擬授業が中心になるため、指導内容であるそれぞれの運動領域について教材研究を行い、指導案を作成することが必要である。

教材・教科書

テキスト：文部科学省編『小学校学習指導要領解説 体育編』（平成29年告示）東洋館出版社

参考書

参考書：文部科学省 体育科指導実践集など